



## 【会員増強委員会】から 新規会員募集のチラシ・ポスターができました！

会員増強委員会では、チラシとポスターを作成し、「会員増強の推進と組織基盤の充実・強化」に向けて取り組んでいます。

当商工会は、地域に根ざした小規模事業者等のために《補助金申請・経営相談・融資の相談》等のお手伝いをさせていただいており、10月末の会員数は、1,834事業所で、中小企業から個人事業まで、企業の規模や業種を越えてご加入していただけます。

しかし、坂井市内事業所の中には、当会員でないため、これらの情報を得られない事業所の方もまだおられる状況であります。そのような状況を改善するためにも、一人でも多くの皆さんに商工会を利用していくために、まず、「商工会って何?」「商工会に相談してみよう!」と商工会の存在を知りたい方へ、更には、利用していただるために周知に取り組んでおります。

チラシは、坂井市広報誌の中に折込みとして11月中に各戸配布し、ポスターは、理事・総代の皆様、さらに現在各支所ごとに、公共機関・金融機関・駅・ショッピングセンターなどの店頭への掲示をお願いしております。

会員の皆様方におかれましては、近くでまだ商工会に未加入の事業所様がございましたら、ご紹介くださいますようお願い致します。



## ふくいの逸品創造ファンド事業募集のお知らせ

「ふくいの逸品創造ファンド事業」は、ふくい産業支援センターが、県内の中小企業の地場産業で培ってきた技術や、豊かな農林水産物、地域の特色ある観光資源等の「ふくいの強み」を活かした特長ある新商品・新サービス(ふくいの逸品)を開発し、販路開拓を図ろうとする取り組みに対して、市場調査・商品開発・販路開拓、広報の観点からの応援と、県内の地場産業である繊維や眼鏡産業の企業と産地内外の企業が、連携して行う新商品開発や新分野進出など、福井産地の再活性化を応援する事業です。

## ■募集内容

【募集期間】平成27年12月14日(月)～平成28年1月13日(水)《センター必着》

【助成対象期間】平成28年3月(交付決定日)～平成29年2月28日(原則12か月間)延長可

## 【助成事業の概要】

- I. 恐竜ブランドビジネス化支援事業 助成率: 2/3以内 助成限度額: 600万円
- II. スポーツ・医療関連分野展開による新事業創出支援事業 助成率: 2/3以内 助成限度額: 600万円
- III. 新たな土産品開発による『おもてなし』支援事業 助成率: 2/3以内 助成限度額: 600万円
- IV. ウェアラブル端末関連分野展開による新事業創出支援事業 助成率: 2/3以内 助成限度額: 300万円
- V. 地域資源等を活用した新商品開発・販路開拓支援事業 助成率: 1/2以内～ 助成限度額: 300万円～
- VI. 嶺南地域産業活性化支援事業 助成率: 2/3以内 助成限度額: 300万円
- VII. 企業連携による産地競争力強化モデル事業(繊維・眼鏡・伝統工芸品・農商工・小規模企業) 助成率: 2/3以内 助成限度額: 300万円～

\*商工会では申請書作成の支援を行っています。お気軽にお問い合わせ下さい。

新



## 人気ご当地テレビ通販番組「日本を見つけよう～福井県」参加者募集！

福井県および(公財)ふくい産業支援センターでは、テレビショッピング専門チャンネル「SHOP CHANNEL」(以下、ショッピングチャンネル)を運営するジュピターショッピングチャンネル株と連携して、福井県の地域産品と観光を特集する5時間の生中継番組「日本を見つけよう～福井県」の放送に向けた準備を進めています。

今回、同番組内で商品販売を希望する県内事業者を募集しますので、出品を希望する事業者の方は必要書類を作成のうえ、12月25日(金)必着にて申し込みください。たくさんのご応募をお待ちしております。

**申込締切: 12月25日(金) 16時 必着**

【お問い合わせ先】・(公財)ふくい産業支援センター 販路開拓支援部 販路開拓営業グループ 室田

TEL: 0776-67-7407 FAX: 0776-67-7419

・福井県 産業労働部 商業振興・金融課 商業・サービス業振興グループ 桑原

TEL: 0776-20-0369(直通) FAX: 0776-20-0678



[第73号]

発行 坂井市商工会

本 所 坂井支所 TEL 0776-66-3324 FAX 0776-67-7023

三国支所 坂井市三国町北本町3丁目2番12号 TEL 0776-82-5055 FAX 0776-81-7055

春江支所 坂井市春江町江留下相田35-1 TEL 0776-51-2211 FAX 0776-51-5596

丸岡支所 坂井市丸岡町一本田第5号76番地 TEL 0776-66-6555 FAX 0776-66-0300

## 平成27年度 永年勤続優良従業員表彰式を開催

11月18日(水)の午前10時30分より、坂井市商工会本所2階研修室において、優良従業員被表彰者(27企業54名)の内31名が出席し、平成27年度の坂井市商工会永年勤続優良従業員表彰式が開かれました。最初に松本会長が挨拶し、続いて40年勤続者、30年勤続者、20年勤続者、10年勤続者の順に表彰状が贈られました。(被表彰者は別紙名簿参照) 表彰後、坂本市長、橋本議長から祝辞を頂きました。来賓紹介後、受賞された54名を代表して、株稻澤組 城戸恒彌さんが謝辞を述べ、表彰式を終了しました。



## 永年勤続優良従業員被表彰者

(敬称略)

40年の部	1名	城 戸 恒 彌	富 子 由美子
30年の部	13名	信 昭 子 男 郎 美 代 司 人 行 一 美 基	一 こ 志 子 文 恵 弘
	岡 本 レ ース 株 式 会 社	大 嶋 建 設 株 式 会 社	水 山 谷 野 原 川 良 木 井 川 田 尾 敷 根 崎 末
	株 式 会 社 カ イ ブ グ	木 村 司 法 書 士 事 務 所	陽 ま 厚 せ 貴 理 哲 友 と も 一 弘
	株 式 会 社 カ イ ブ グ	シ プ ロ 化 成 株 式 会 社	志 つ と み 代 哉 之 夫 亨 子
	株 式 会 社 黒 川 ク リ ー ニ ン グ 社	シ プ ロ 化 成 株 式 会 社	文 恵 弘 美 代 哉 之 夫 亨 子
	株 式 会 社 黒 川 ク リ ー ニ ン グ 社	シ プ ロ 化 成 株 式 会 社	弘 美 代 哉 之 夫 亨 子
	株 式 会 社 黒 川 ク リ ー ニ ン グ 社	高 岡 細 巾 織 物 株 式 会 社	厚 せ 貴 理 哲 友 と も 一 弘
	株 式 会 社 黒 川 ク リ ー ニ ン グ 社	中 央 サ ッ シ ュ 工 业 株 式 会 社	志 つ と み 代 哉 之 夫 亨 子
	国 際 文 化 ネ ーム 株 式 会 社	医 療 法 人 都 筑 眼 科 医 院	文 恵 弘 美 代 哉 之 夫 亨 子
	シ プ ロ 化 成 株 式 会 社	医 療 法 人 都 筑 眼 科 医 院	代 哉 之 夫 亨 子
	株 式 会 社 半 澤 組	長 田 材 木 有 限 会 社	貴 理 哲 友 と も 一 弘
	丸 岡 ア ー ト プ リ ン テ イ ン グ 株 式 会 社	株 式 会 社 西 陣	志 つ と み 代 哉 之 夫 亨 子
	三 国 ト リ コ ッ プ 株 式 会 社	日本 エ コ ハ ブ 株 式 会 社	嘉 規 総 明 英 世 子
20年の部	14名	吉 高 小 高 近 布 村 龍 山 沖 前 前 小 永 谷	嘉 世 子
	株 式 会 社 長 田 工 業 所	石 川 上 藤 小 出 橋 芦 大 樹 原 類 井	よ し か よ み 順 文 な み 雅 行 愛 美 佐 江
	木 村 司 法 書 士 事 務 所	田 北 野 嶋 角 藏 野 原 類 井	よ し か よ み 順 文 な み 雅 行 愛 美 佐 江
	橋 本 機 工 株 式 会 社	雅 伸 真 浩 隆 二 子	よ し か よ み 順 文 な み 雅 行 愛 美 佐 江
	株 式 会 社 半 澤 組	嘉 泰 浩 千 鶴 子	よ し か よ み 順 文 な み 雅 行 愛 美 佐 江
	福 井 埠 頭 株 式 会 社	千 鶴 子	よ し か よ み 順 文 な み 雅 行 愛 美 佐 江
	福 井 埠 頭 株 式 会 社	好 智 恵 子	よ し か よ み 順 文 な み 雅 行 愛 美 佐 江
	有 限 会 社 福 潜 工 業	惠 美 則 子	よ し か よ み 順 文 な み 雅 行 愛 美 佐 江
	株 式 会 社 フ イ ド 三 国		
	株 式 会 社 フ イ ド 三 国		
	株 式 会 社 フ イ ド 三 国		
	株 式 会 社 松 江 電 気 商 会		
	丸 岡 ア ー ト プ リ ン テ イ ン グ 株 式 会 社		
	丸 岡 ア ー ト プ リ ン テ イ ン グ 株 式 会 社		
	株 式 会 社 三 星		
	三 村 細 巾 織 物 有 限 会 社		

## 坂井市プレミアム商品券利用期間終了のお知らせ

坂井市プレミアム商品券の利用期間は、平成27年11月29日(日)をもちまして終了しました。ご利用ありがとうございました。

※利用期限の過ぎた商品券は、ご利用・払い戻しができません。何卒ご了承ください。

なお、坂井市プレミアム商品券の最終換金請求締切日は12月21日(月)です。締切日までに商工会の方にご請求ください。(最終支払1月5日)



## 法人会合同講演会（研修事業）

11月27日(金)14時より、恒例となった坂井法人会および、あわら市商工会との合同開催による講演会が、政治アナリストの伊藤惇夫氏を講師にお招きし、JA花咲ふくい芦原支店にて開催されました。

テーマは「安倍政権の課題と日本政治の行方」と題し、伊藤講師の軽快な話術で、所々笑いを取りながら、安倍政権の裏話などを含め、現状までの「アベノミクス」と言われる「金融政策」「財政政策」「民間投資による成長戦略」の経済政策による結果、それに伴う課題と、新たに打ち出された「1億総活躍社会」の3つの矢となる新たな政策による今後の行方など、安倍内閣は、スローガンやネーミングが大好きで、女性活躍、地方創生、好循環実現国会とかが上手いと思うなど、感想を織り交ぜ解説されました。

講演会場には約120名の方々がご来場頂き、熱心に話を伺い、講演終盤の質疑では多くの発言があり、時間を押してもなお質疑の手が上がったものの、伊藤氏の時間の都合で最後までお受けできないなど、盛況のうちに終わることとなりました。



## マイナンバー取扱実務研修会（研修事業）

11月26日(金)13時30分より、マイナンバー取扱実務研修が、講師に青垣労務管理事務所 青垣智則社労士と、税理士法人合同経営会計事務所 二俣嘉章税理士のお二人をお招きし、JA花咲ふくい本店にて開催されました。

今回の研修会は、「担当者のための取扱い事務の進め方」というテーマで、作業に携わる担当者に、社会保険関係の手続きと税務関係の手続きの帳票見本などを示し、より具体的な作業についての注意点や、事務所内の作業環境の整え方、マイナンバーの収集・保存・廃棄と言った事での注意点について説明を頂きました。

今回で3回目となるマイナンバーの研修会と言うことで、参加者は約30名と少なくなっていましたが、参加いただいた方は熱心に聴講し、講演終盤の質疑と個別相談も行われ、有意義な研修会となりました。



### 工業部会

## 県外視察研修

- 日 時 平成27年11月28日(土)～29日(日)
- 場 所 株式会社DAIFUKU 日に新た館 他
- 参加者 25名 (内、事務局2名)

最初に研修室にて、会社の概略などビデオ等により説明を受けました。その後、館内の稼働展示している機械、システムを社員の案内により見学をしました。  
"マテリアルハンドリング (マテハン)"とは、原材料・製品・部材などの運搬・管理を、効果的に行うための技術や方法で、実例としてはヤクルト福岡工場、アスクル等のさまざまな企業の物流現場において、課題の解決・改善を先進のマテハン技術でサポートしています。

今回視察した「日に新た館」では、自動車生産ライン、次世代型自動倉庫、荷物積み込みロボットをはじめ、150機種・400点の自動保管・自動搬送システム、仕分けシステム、ピッキングシステム等が稼働展示されており、最新のマテハン技術が体験でき、参加者は先端技術の凄さに驚いていました。

次の日は、清水寺及び湖東三山の内の百濟寺、金剛輪寺を散策しました。前日に引き続き好天に恵まれ、紅葉も一段ときれいで有意義な2日間でした。



### 工業部会主催

## マイナンバー対応講習会を開催

工業部会では、平成28年1月から順次マイナンバーの使用が始まることに伴い、「マイナンバー制度 事業主に求められる対応」と題して、11月5日(木)の午後7時より、道の駅さかいいねす交流ホールにて、社会保険労務士 河合安子 氏による講習会を開催しました。

講習会では、税や社会保険の手続で従業員の個人情報であるマイナンバーを取り扱わなければならない事業主の不安を解消して、スムーズに準備できるよう、経費をかけず簡単にできるマイナンバーの収集・保管・破棄方法や、各種書類の記入手続方法など、実務的な事務手続きについて説明が行われました。

講習会終了後、数名の参加者が残り、講師から詳しく説明を受けていたことからも、関心の高さをうかがわせるものでした。



### 商業部会

## 県外視察研修

- 日 時 平成27年11月10日(火)～11日(水)
- 場 所 長野県 旧軽井沢銀座商店街、白樺湖、松本城、諏訪大社等
- 参加者 44名 (内、事務局2名)

10日前6時15分、三国支所を出発し、各支所を回り（開会挨拶 竹内豊一部会長）、北陸自動車道、名神高速、中央自動車道を走り、午後0時30分に長野県諏訪市に到着。昼食後、諏訪大社上本宮を参拝しました。その後、ビーナスライン通り、山並みの紅葉と白樺の風景を楽しみ、白樺湖で休憩し、澄んだ湖畔の空気と晩秋を迎えた風景が物悲しさを醸し出していました。次に当初予定した「国宝松本城」は、見学可能な時間までに到着できなかったため、翌日、一番に見学することとなり、この後、宿泊場所に移動しました。（美ヶ原温泉 ホテル翔峰）

11日前8時45分ホテルを出発し、松本城を視察しました。松本城は、戦国時代の永正年間に造られた深志城が始まりで、現存する五重六階の天守の中で日本最古の国宝の城とされています。また、内堀・外堀をはじめ、黒門も存在し、その松本城は黒と白のコントラストがアルプスの山々に映えて見事な景観でした。

松本城天守群は、大天守（だいてんしゅ）・乾小天守（いぬいこてんしゅ）・渡櫓（わたりやぐら）・辰巳附櫓（たつみつけやぐら）・月見櫓（つきみやぐら）の五棟で形成されており、大天守と乾小天守を渡櫓によって連結し、辰巳附櫓と月見櫓が複合された連結複合式の天守がありました。これらの天守群は、昭和11年（1936）4月20日国宝に指定されました。

その他、松本城の周りは公園として整備され、松本市民の憩いの場となっています。また、観光客を喜ばせる趣向として、忍者が城内に隠れており、観光客と一緒に写真を撮っていました。

なわて通り商店街は、松本市中心街を流れる女鳥羽川に、縄のように長い土手を活用し、神社の参道として明治時代から栄えてきた商店街で、女鳥羽川に生息した「河鹿蛙」をシンボルとした石像が出入り口に建てられており、鳴き声のごとくにぎやかな商店街にとの思いが伝わる40件の商店街です。

この後、長野自動車道、上信越自動車道を通り、軽井沢本通りで昼食をとり、旧軽井沢商店街銀座通りを中心に見学やお買い物を楽しみました。

旧軽井沢商店街は、年間何百万人もの観光客の方がこの通りを訪れるほどの人気スポットで、歴史のあるお店からメディアに頻繁に取り上げられる人気店まで、多くの魅力的でおしゃれなお店が軒を連ねていました。この日も全国から多くの観光客がお目当ての店で買い物を楽しみ、有名なパン屋さんやジャムのお店は、平日にもかかわらず混雑していました。ここもアジア系の外国人がたくさん買い物をしていました。

午後2時30分、旧軽井沢商店街を出発。途中、休憩を取りながら帰路に就きました。午後9時丸岡に到着。

最後に竹内部会長が閉会の言葉を述べ終了しました。



## 平成27年度 インフルエンザ予防接種

坂井市商工会の福利厚生事業の一環として、平成27年度「インフルエンザ予防接種」が会員や会員家族・従業員の健康維持を目的として今年も行われました。

11月17日に春江病院、11月24日に丸岡支所、11月25日に坂井本所、12月2日に三国支所で行われ、接種者数は4会場の合計で1,153名（昨年度935名）となりました。今年のインフルエンザワクチンには、B型インフルエンザワクチン2種類を追加し、4種類のウイルスに対応したワクチンとなったため、製薬会社からの卸値が上がり、接種料金も昨年より500円UPとなりましたが、昨年を大きく上回る方に接種していただき、会員の健康に対する意識の向上が見受けられました。



### 女性部より活動紹介

#### 第2回女性部力UP事業

11月9日(月)午前10時30分より「みんなで、三国の歴史を学びましょう!」と題して女性部力UP事業を開催致しました。

今回は、地域の良さの再構築と言うことで、三国の歴史にふれて坂井市に来られた方に少しでも説明できたらと企画しました。

最初にみくに龍翔館では、元館長をされていた上出さんに館内を解りやすく説明をして頂き、ボランティアガイドさんには旧岸名家・森田銀行等三国の街を案内して頂きました。

また、趣きのある料理茶屋魚志楼で昼食をとり、参加された方はとても満足された様子でした。



#### 女性部一日県外研修会

坂井市商工会女性部一日県外研修会が、11月26日(木)に開催されました。

最初に飛騨古川まつり会館の見学をしました。館内の劇場で"静"と"動"の織りなす古川まつりの臨場感ある3D映像を見て、本物の屋台やからくり人形などの見学をした後、ガイドさんの案内で、たくさんの鯉があよいでいる瀬戸戸川や落ち着いた雰囲気の白壁土蔵の街並みを見学しました。世界遺産の「白川郷」の展望台では写真を撮り、小さな集落を見ながら心落ち着くひとときを過ごし、合掌づくりの長瀬家を当主さんの説明で見学しました。

